

「認知症ケア回診対象患者におけるせん妄の誘因 となる薬剤の服用状況に関する調査」

この研究に関する科学的・倫理的妥当性については、当院の「臨床研究審査委員会」で審議され、その実施について病院長より許可を得ています。この研究の実施期間は、2018年10月25日から2019年3月31日までを予定しています。

【研究の意義・目的】

急性期病院に入院する認知症高齢者の患者さんは慣れない環境で興奮や混乱をきたしやすく、必要な治療やケアが受けられない現状が多くみられます。当院では2017年6月に認知症ケアチームが発足し、入院中の認知症高齢者の患者さんに対して安心して入院生活を送ることが出来るように様々な取り組みをおこなっています。活動内容の例として、担当スタッフに対する看護ケアでの問題点への助言や患者家族を含めた退院後の生活支援などがあります。その中で当院において認知症ケアチームが最も多く関わっている問題が「せん妄」です。

せん妄とは、体調が悪い、手術後、新しい薬が身体に合わないことなどにより意識が混乱することで、認知症の高齢者に多く見られます。例えて言えば、強い寝ぼけのような症状（時間や場所の感覚が鈍くなる、幻覚が見える、落ち着かないなど）です。これらの症状は一過性で回復すれば元の状態に戻るといわれています。

認知症ケアチームでは週一回病棟を回診し、せん妄が問題となっている患者さんに対してせん妄の原因となる薬を服用していないか確認し、薬の中止や他の薬へ変更ができないか主治医と相談をし、薬の調整を行っています。

本研究では、認知症ケアチーム回診の対象となった患者さんにおけるせん妄の原因となる薬剤の服用状況について調査します。

【研究の対象】

小倉記念病院において2017年6月1日から2018年3月31日の間に、認知症ケアチーム回診を実施した患者さんを対象としています。

【研究の方法および情報の取扱い】

ご提供いただく情報は、診断名、年齢、性別、既往歴、合併症、認知症の診断の有無、服用薬、血液検査値などです。これらの情報は、通常の診療で得られた診療記録より抽出しますので、新たに身体的及び経済的負担が生じることはありません。

得られた情報は、個人情報漏えいを防ぐため、お名前、住所などの個人を特定する情報を削除した上で研究用の番号で管理し、小倉記念病院・研究責任者・曾我 弘道の責任の下、保管・管理されます。また、本研究の結果の公表（学会や論文等）の際にも個人が特定できる情報は一切含まれません。

【利益相反について】

この研究は特定の研究者や企業の利益の為に行うものではありません。また、この研究により患者さんの利益（効果や安全性など）が損なわれることもありません。

【連絡・問い合わせ先】

この研究や個人情報の取扱いに関するご質問やご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。またご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

なお、対象となる患者さんの情報がこの研究に用いられることについて、患者さん（もしくは患者さんの代理人）にご了承いただけない場合には、研究対象としないのでお申し出ください。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。

連絡先：

小倉記念病院 薬剤部 担当者 曾我 弘道
〒802-8555 北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号
電話 093-511-2000（代）